

Q4

1 期初回の標準的な接種年齢は 3 歳に達した時から、4 歳に達するまでの期間となっていますが、それ以前に接種することはできないでしょうか。

A

1 期初回は生後 6 カ月～90 カ月未満が対象となっていますので、生後 6 カ月以上であれば接種は可能です。ただし 3 歳未満の 1 回の接種量は 0.25mL（半量）となっている点に注意してください。

標準的な接種年齢については、他の予防接種スケジュールも含め設定されていますが、海外渡航や地域の患者発生状況によっては 3 歳未満でも同意書があれば定期接種としての接種が可能です。また、日本脳炎はウイルスを保有した蚊に刺されることで感染しますので、蚊に刺されないように注意することが大切です。コガタアカイエカの活動がさかんになるのは日没以降と言われており、この時間帯は特に注意が必要です。

標準的な接種年齢が 3 歳に達した時から 4 歳に達するまでの期間になった理由は、日本脳炎患者が小児で発症していた頃、患者の年齢が 0～2 歳より 3 歳以降に多かったということと、0～2 歳までは定期接種として受けなければならないワクチンが多く、それらが一段落した頃ということでこの年齢になったようです。